

CGS 導入による電力・熱の確保、回収排熱有効利用による省エネ促進！

CGS 基礎と CGS 有効活用

コージェネレーションシステム

受講対象者(目安)		
初級 (入門)	中級	上級
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

日時:平成 30 年 6 月 27 日 (水) 9:30 ~ 17:00

場所:省エネルギーセンター 会議室

アクセス:東京都港区芝浦 2-11-5

受講者には別途案内地図を送ります

受講対象者(目安)

エネルギー管理者(員)などを中心にコージェネレーションシステムに関して一度は勉強したことがある方、又は新たに勉強したい方など

コージェネレーションシステム(CGS)は「導入すれば省エネになる」というほど単純な設備ではありません。「原動機」に関する知識や、導入可否を判断するために必要なエンジニアリングそして適切なメンテナンスを理解し実行することで省エネ性を発揮します。

本講座では、「CGSの基本」から、CGS導入可否を判断する「エンジニアリング」、導入後の「維持管理」といった重要ポイントを解説します。さらに、国が省エネシステムや分散型電源の普及促進を目的に設定した**主要補助金の内容と平成 28 年度及び平成 29 年度補助金で採択された物件の分析結果**を説明します。なお、場所を移動して、**実際の CGS 設備で、原動機の稼働確認等**を行います。

エネルギー管理に直接関わられている方、関心のある方など多数のご参加をお待ちしております。

カリキュラム

- CGSの基本
 - CGS導入目的と効果、省エネルギー性と経済性、エンジニアリング概要
- CGSを構成する原動機の仕様と特徴
 - 原動機である「ガスエンジン」「ガスタービン」「燃料電池」の概要、NOX低減策、運転方式、廃熱利用、電力供給等
- CGS導入の具体的検討法
 - CGS導入に関するエンジニアリング(工場等への導入検討事例研究)、エネルギー供給バランスシート作成、省エネ率計算、経済性評価、CO2削減率計算等
- CGS設備の維持管理
 - メンテナンスの概要(日常点検、定期点検と予防保全、トラブル対応)、信頼性評価等
- 補助金等
 - 主要補助金の具体的内容、平成 28 年度及び平成 29 年度補助金査定結果の分析、平成 30 年度から新たに加わる税制優遇措置等
- CGS設備の見学
 - 原動機の稼働確認等

講師: 省エネルギーセンター
特任講師 菊竹 隆太郎 氏

当日の講座の進捗状況等により、時間割および若干の内容変更があり得ますことをご了承願います。

受講要領

- 定員 先着 20 名(最小開催人数 7 名)
- 申込み方法 下記の受講申込書をダウンロードいただき、お申し込み下さい。
[受講申込書](#) クリックください
- 受講料(消費税込) **一般:22,680 円 賛助会員 :18,140 円**
- 支払い方法 請求書がお手元に到着次第、指定の口座にお振り込みください。
(振込み手数料はご負担願います。)お支払期日は原則として、開催日の前日までです。
- キャンセルについて キャンセルは実施(前日起算)7 日前までです。それ以降のキャンセルについては、理由の如何を問わず受講料はご請求いたします。また受講料入金後のキャンセルも実施(前日起算)7 日前までです。それ以降のキャンセルによる返金はできませんのでご了承ください。
可能な限り代理の方の出席をご検討ください。
- 申込み/問合せ先 **一般財団法人 省エネルギーセンター 人材育成推進部 講座係**
〒108-0023 東京都港区芝浦 2-11-5 五十嵐ビルディング
TEL:03-5439-9774 E-mail:teceduc@eccj.or.jp